

町長の「余白に書かせて!!」

～ episode 26 ～

大山町長 竹口 大紀

今回は、おすすめの本シリーズの2回目ということで、片山善博元鳥取県知事の共著「地方自治と図書館」をご紹介します。

この本は、図書館行政の本質を鋭く述べている良書です。「図書館職員の仕事は本の貸し出し業務」「図書館は自分で本を探すところ」だと思っている方にとっては、図書館本来の目的をご理解いただけるかもしれません。

図書館機能の本質は、「レファレンスサービス」にあります。レファレンスサービスとは、図書館利用者が求めている資料や情報に対して、図書館職員がそれらを提示するなど

して支援すること。本当の意味で「知の地域づくり」「知的立国」を進める上では、図書館に対する認識を深め、活用する文化を私たちの習慣にもっと組み込んでいくべきではないでしょうか。

民間であれば、職業能力向上のための生涯学習や、事業を起こすための研究など、経済活動の活性化に図書館を活用できます。また、自治体職員であれば、政策立案のための調査分析資料の収集が可能です。

これからの時代、前例のない課題解決に必要なのは知識と情報。実情に応じた課題解決ができる地域の人材育成のためにも、図書館の必要性を説いたこの本を、ぜひ一読ください。



▶ 読書履歴通帳もご利用ください!

大山チャンネル113

【新番組放送時間】
(6:00/9:00/12:00/15:00/17:00/
18:00/20:00/21:00/24:00)

<PICK UP 大山>

(2/1～、2/11～、2/21～ 新番組スタート)

大山町のニュース、地域の出来事、暮らしに役立つ情報などをピックアップ。

大山町の“いま”が見える話題をお届けします。町民の挑戦を追うドキュメントコーナーや町の歴史や知られざる大山町の姿に迫る特集企画などもお楽しみに。

<今月の注目企画>

◆「日本の未来をつくる！大山町のすごい人」

大山町にしながら日本のコロナウイルスの感染拡大防止に貢献する町民や、東京の一部上場企業の社長に就任し、ふるさと鳥取のために新たな挑戦を始めた大山町出身の敏腕経営者など、全国を舞台に活躍する“大山町のすごい人”を紹介します。

【番組への情報提供・問い合わせ】

株式会社アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス

大山町富長159-1 BIKAI 2F ☎0859-54-3785 担当：貝本・白石

◆「悲劇の歴史が眠る！大山町の戦争遺産」

大山町列車空襲、孝霊山の米軍機墜落事故・・・この他にも大山町には、戦争の逸話や遺産が数多く残されています。当時を知る住民たちの証言を元に、知られざる歴史の事実に向き合います。

<「大山チャンネル」サポートメンバー募集>

大山チャンネルでは、引き続き、番組づくりに協力してくれる住民の方を募集しています。地域の情報をリサーチする特派員、ナレーター、レポーター、イベント撮影など、番組の仕事を手伝ってみたい方は、お気軽にご連絡ください！（仕事内容に応じて日当や報酬をお支払いいたします）

<大山チャンネルをYouTubeで配信>

大山チャンネルをどなたでもご覧いただけるように、毎月1回、厳選したVTRをYouTubeで配信しています。チャンネル登録もお忘れなく！

